

教材事例書式

<p>教材教具名 ペープサート、紙芝居 物語「3匹の子ぶた」</p>	<p>教科(国語)</p>	
<p>教材教具写真</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>紙芝居</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>元にした絵本</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>わら、木、れんがの家(ペープサート)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>登場人物のペープサート</p> </div> </div>		
<p>教材教具の概略(ねらいと使い方) 発達段階や教科上のどの課題で、どのように使ったか等</p>		
<ol style="list-style-type: none"> 1 ねらい 物語をよりわかりやすく、楽しく理解できるようにする。 2 発達段階 見て聞いて、理解のできる段階～ひらがなが書ける、読める段階。 3 使い方 <ul style="list-style-type: none"> ・「3匹の子ぶた」の導入として、ペープサートで教員によるデモンストレーションを行い、興味関心を深める。 ・「3匹のこぶた」の物語は、教科書国語 にあるが、理解しやすくするために、市販の絵本を選び、紙芝居に作り変えた。取り組み時間の最初には、物語を思い出すために紙芝居の読み聞かせを行った。 		
<p>児童生徒の反応や教材の評価 使ってみての感想・改良発展のアイデア等(次に利用する方のために)</p>		
<p>言葉だけの理解がしにくい生徒にとっては、物語の流れが理解しやすく、役立った。</p> <p>絵本は、理解しやすい物語の展開と絵の優しさから選んだ。登場人物により、声色をかえ、教員が演じると、食い入るように生徒は話を聞くことができた。</p> <p>最終的には、生徒達が声を録音し、それにあわせて演じた。そのときの小道具は、わら、木、れんがの家、は生徒が隠られるような大きさに作成した。(段ボール)</p>		